

実績評価方式 - 土木系(JV用)

評価項目算定資料一覧表

工事名	
工事場所	
共同企業体の名称	建設共同企業体
代表者 商号又は名称	代表者氏名
構成員 商号又は名称	代表者氏名

No	評価項目	評価基準	配点	該当する評価基準に○又は状況等を記入する。 (応札者)	自己採点 (応札者)	評価結果 (発注者)
1	工事成績評定点 1	75点以上 67.0点以上75.0未満 67点未満又は工事成績評定点なし	5.0 4.95 ~ 1.0 0	工事成績評定点の平均値を入力してください 点	評価点を直接入力してください	
2	同種工事施工実績	元請実績あり 一次下請実績あり(条件を満たす) 一次下請実績あり(条件確認できず) 実績なし	2.5 1.0 0.5 0			
3	優良工事表彰状況 2	同工種の優秀賞受彰歴あり 同工種の受彰歴あり 異工種の優秀賞受彰歴あり 異工種の受彰歴あり 受彰歴なし	1.0 0.75 0.5 0.25 0			
4	重機保有状況	5台以上 2台 ~ 4台 1台 0台	0.75 0.5 0.25 0	台		
5	技術職員数	10人以上 5人以上 5人未満	0.25 0.15 0	人		
6	若手・女性技術者評価 週休2日制工事施工実績 建設キャリアアップシステム導入	配置あり 配置なし 実績あり 実績なし 登録あり 登録なし	項目数による評価 2項目:1.0点 1項目:0.5点 0項目:0点			
7	配置予定技術者の同種工事施工実績 3	実績あり 実績なし	3.0 0			
8	配置予定技術者が有する国家資格等	1級国家資格者等 2級国家資格者 資格なし	1.0 0.25 0			
9	継続教育学習制度への取組み状況	実績あり 実績なし	0.5 0			
10	配置予定技術者の工事成績評定点 3, 4	75点以上 67.0点以上75.0未満 67点未満又は工事成績評定点なし	3.0 2.97 ~ 1.0 0	工事成績評定点の平均値を入力してください 点	評価点を直接入力してください	
11	建設業労働災害防止協会加入状況 ISO等取得状況 宇都宮版CSR認証取得状況 消防団活動協力 BCP認定	加入 未加入 ISO9001又はISO14001, 事業所版環境ISO(エコアクション21又はエコうつのみや21)のいずれかを取得 なし 取得あり 取得なし 認定あり 認定なし 認定あり(国土交通省の認定) 認定あり(経済産業省の認定) 認定なし 国土交通省の認定は1項目とする。 経済産業省の認定は0.5項目とする。 ただし、両省の認定を受けているとしても1項目とする。	項目数による評価 5項目:1.5点 2.5 ~ 4.5項目:1.0点 0.5 ~ 2項目:0.5点 0項目:0点			
12	災害時協力協定締結状況	締結あり 締結なし	0.25 0			
13	市内事業者の施工割合 5	90%以上 50%以上90%未満 50%未満	0.25 0.12 0	%		
		合計			0.00	

- 1 工事成績評定点は下式により算出する。

$$\text{評価点} = \text{平均値} / 2 - 32.5 \text{ (小数点第3位以下切捨て)}$$
- 2 優良工事表彰対象機関は
 - ・宇都宮市長表彰(優良建設工事表彰又は優秀賞)
 - ・栃木県知事
 - ・関東地方整備局長
 - ・栃木県所長等
 - ・関東地方整備局所長等
 とします。
- 3 配置予定技術者を1名に特定できない場合、複数名とすることができる。この場合の評価点については、最も低い評価を受けた配置予定技術者の点数を用いるものとする。
- 4 配置予定技術者の工事成績評定点は下式により算出する。

$$\text{評価点} = \text{平均値} / 4 - 15.75 \text{ (小数点第3位以下切捨て)}$$
- 5 市内事業者の施工割合の算出方法
 - (1) 元請と1次下請における宇都宮市内に本店を有する事業者の施工割合は、下記の例により算出する。
 (金額は消費税を含む)。

請負金額：1,000 万円		
元請	1 次下請	2 次下請
A 社(市内本店事業者) 請負額 A 1,000 万円 下請額 A 800 万円 施工額 A = A - A 200 万円	B 社(市内本店事業者) 請負額 B 500 万円 下請額 B 300 万円 施工額 B = B - B 200 万円	E 社 請負額 300 万円
	C 社 請負額 C 200 万円 下請額 C 100 万円 施工額 C = C - C 100 万円	F 社 請負額 100 万円
	D 社(市内本店事業者) 請負額 D 100 万円 下請額 D 0 万円 施工額 D = D - D 100 万円	

元請と1次下請における宇都宮市内に本店を有する事業者の施工割合

$$= (\text{元請と1次下請の市内事業者施工額合計}) \div (\text{元請と1次下請の施工額合計}) \times 100$$

$$= (A + B + D) \div (A + B + C + D) \times 100$$

$$= 500 \text{万円} \div 600 \text{万円} \times 100 = 83\% \text{ (小数点以下切り捨て)}$$

- (2) 元請が特定JVである場合は、その代表者を含む全構成員のうち、宇都宮市内に本店を有する事業者の出資比率の合計(%)を元請の施工額A に乗じた額を、宇都宮市内に本店を有する事業者の元請施工額とみなす。
 例) 上記の例で、元請が特定JVで、出資比率【代表者(市外事業者)50%、構成員1(市内事業者)30%、構成員2(市内事業者)20%】の場合
 宇都宮市内に本店を有する事業者の元請施工額

$$= A \times (30\% + 20\%) = 200 \text{万円} \times 50\% = 100 \text{万円}$$
 元請と1次下請における宇都宮市内に本店を有する事業者の施工割合

$$= (100 \text{万円} + B + D) \div (A + B + C + D) \times 100$$

$$= 400 \text{万円} \div 600 \text{万円} \times 100 = 66\% \text{ (小数点以下切り捨て)}$$

算定基準をよく確認のうえ、太線内を記入してください。
「自己採点(応札者)」欄に入力する各項目の評価点と合計は、小数点第2位まで表示してください。
このエクセルはPDF等に変換しないでください。